

信州大学医学部附属病院 小児科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年11月10日

「精子凍結保存を試みた思春期患者に関する後方視的検討およびアンケート調査研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4943
研究課題名	精子凍結保存を試みた思春期患者に関する後方視的検討およびアンケート調査研究
所属(診療科等)	小児科
研究責任者(職名)	盛田大介(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年11月9日
研究の意義、目的	思春期患者さんにおける精子凍結保存の実施と成功に関わる要因を明らかにすることを目的とした研究で、同法の適切な介入方法が見いだされ、患者さんのQOL向上に貢献することが見込まれます。
対象となる患者さん	2000年1月1日から2020年11月9日の期間に、精子凍結保存の有無に関わらず当科で不妊症のリスクを有する薬剤投与または放射線照射を受けられた方
利用する診療記録／検体	性別、年齢、診断名、治療歴、既往歴、家族歴、身長、体重、全身身体所見、性成熟度、血液検査データ、精子凍結保存情報提供の状況、精液検査所見、精子凍結保存継続の有無、等
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、精子凍結保存の実施や成功との関連について統計的解析を行います。なお、アンケート調査は精子凍結保存の診療を受けた方のみを対象とし、対象の方には別途説明文書を用いて説明し、同意された方のみに行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 信州大学バイオメディカル研究所・助教 電話: 0263-37-2642

既存の診療記録や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。